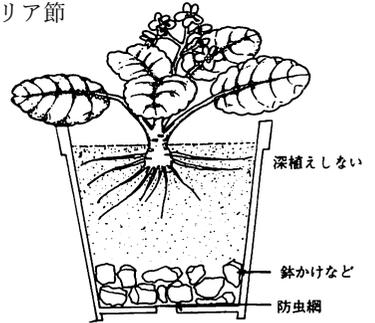


## セントポーリアの育て方

- 分類** イワタバコ科 ストレプトカルプス属 セントポーリア節  
**分布** タンザニア（東アフリカ）  
**種類** 原種：約20種  
 交配種：約15,000種うち日本では約2,000品  
 種が栽培されています。



### 栽培管理の要点

#### 温度

最低7℃以上が必要。18～25℃くらいに保ち夏季は30℃を越えないようなるべく涼しい所で育てます。

#### 日照

直射日光が当たらない明るい日陰が理想的です。一般的には、レースのカーテン越しの明るさが適当です。

#### 用土例

- セントポーリアの植え方**  
 パーミキュライト……………5  
 ビートモス……………3  
 パーライト……………2  
 又はフォーライト……………2



< 暗すぎるとき >  
 徒長し、開花しない



< 適 当 >



< 明るすぎるとき >  
 葉焼けを起こし、枯死する

### 日照と生育

#### 湿度

60～70%

#### 肥料

元肥は施さない方が無難です。かん水のつど、標準希釈倍率よりもさらに4～5倍薄めた液肥を与えます。

#### 水やり

用土が乾いてからたっぷりと与えます。25℃ぐらいの温かい水を葉にかからないよう、株元に静かに注ぎ込みます。

#### 用土

通気性、保水性にすぐれたもので、軽い土が適します。（用土例参照）

#### 繁殖

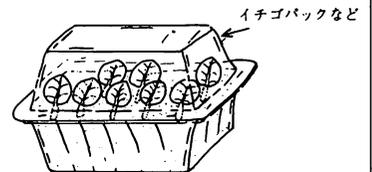
元気のよい葉を、葉柄を2～3cmつけて切り、葉柄がほぼ埋まるように斜めにさします。

#### 病虫害

病気としては灰色かび病や尻ぐされ病など、害虫としてはコナカイガラムシやホコリダニなどに注意しましょう。

予防第一に考え、日照不足、過乾燥などに気を付け、風通し良く管理しましょう。花の咲がら、傷んだ葉などは早めに取り除きます。

病虫害発生時には、登録がある薬剤を施用します。



- 用土例…パーミキュライト 8  
 パーライト 2

### 繁殖の方法